

指定管理者モニタリングシート（令和５年度分）

作成日	R6. 8. 30
ヒアリング実施日	R6. 8. 23

1 施設及び指定管理者の概要

施設名	結城市障害者福祉センター	担当課	社会福祉課
設置年月日	平成13年4月1日	指定管理日	令和元年4月1日
指定回数	1回	前指定期間	なし
指定管理者の名称	(福) 結城市社会福祉協議会	現指定期間	5年 (R1. 4. 1～R6. 3. 31)

2 指標の推移等

(1) 指定管理委託料

※令和５年度までは決算額、令和６年度は予算額とする。

	導入前年度 (H30)	前指定期間 開始年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
年間委託金額	23,127 千円		12,261 千円	9,476 千円	5,365 千円	1,820 千円	17,907 千円
対導入前年度比			53.0 %	41.0 %	23.2 %	7.9 %	77.4 %

特記事項	R1年度からR5年度の基本協定の指定管理料を47,712千円とし、資金計画において障害福祉サービスを実施することで財源を確保し、事業の黒字化を予定していたため、金額が年々減少した。R6年度においては、新たに5年間の基本協定を結び、資金計画1年目の金額を計上した。
------	---

(2) 利用者数

※令和５年度までは実績数、令和６年度は見込数とする。

	導入前年度 (H30)	前指定期間 開始年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
年間利用者数	15 人		15 人	18 人	17 人	17 人	15 人
対導入前年度比			100.0 %	120.0 %	113.3 %	113.3 %	100.0 %

特記事項	生活介護、就労支援継続B型事業の利用を計上
------	-----------------------

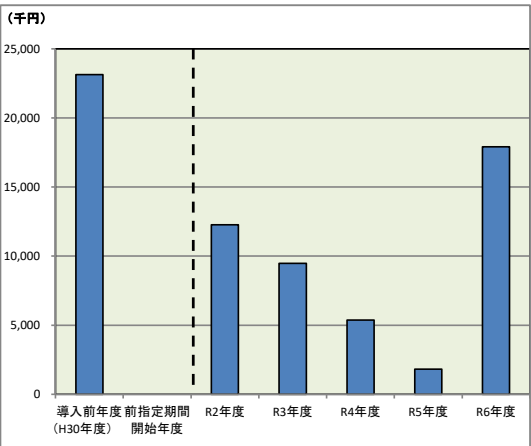
(3) 利用料金収入

※令和５年度までは実績額、令和６年度は見込額とする。

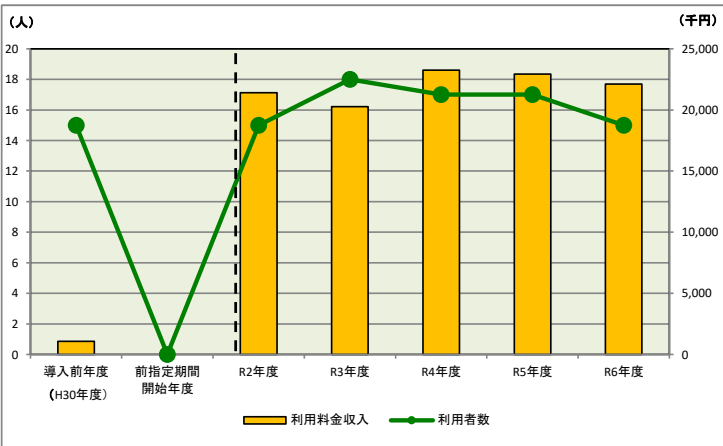
	導入前年度 (H30)	前指定期間 開始年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
年間利用料金収入	1,078 千円		21,415 千円	20,272 千円	23,254 千円	22,932 千円	22,115 千円
対導入前年度比			1,986.5 %	1,880.5 %	2,157.1 %	2,127.3 %	2,051.5 %

特記事項	導入前年度は地域活動支援センター事業利用者負担金を計上、令和元年度以降は生活介護、就労支援継続B型事業に係る給付費を計上
------	--

【年間委託金額の推移】



【利用者数と利用料金収入の推移】



3 指定管理者の評価

施設名 結城市障害者福祉センター

令和5年度

区 分		評 価 項 目		評 価		
				自己	所管課	備 考
市民の平等利用、サービスの質の維持・向上	平等な利用を図るための方策	1	利用者が施設を平等に利用できるよう配慮	3	3	
		2	利用者に対する窓口、電話等での接遇、案内等は公平かつ適正に行う	3	3	
		3	自主事業計画等について、誰もが平等に参加できるよう適正に計画・実施する	3	3	
		4	貸館受付の申請期日並びに利用時間については、利用者に平等に遵守させる	3	3	
	及びサービスの向上の取組	5	利用件数・利用者数向上への取組	3	3	
		6	利用者への適正な情報提供	3	3	
		7	職員間での適正な情報共有	4	4	朝礼で利用者の情報共有の他、個別記録簿を作成し回覧（加筆修正）にて情報共有
		8	施設の適正な維持管理・修繕	3	3	
	に反意利用す及の者るび把か対苦握ら応情・の	9	利用者からの苦情・要望等に対する十分な対応	3	3	
		10	職員間での適正な情報共有	4	4	朝礼で利用者の情報共有の他、個別記録簿を作成し回覧（加筆修正）にて情報共有
		11	市と関係機関との連携体制の整備	3	3	
施設の利用促進等の取組等	利用促進策	12	エントランス等オープンスペースへの来場拡大、施設を知ってもらう活動の実施	3	3	
		13	地域の育成と支援、地域への貢献	3	3	
		14	市民の創造・交流の支援	3	3	
		15	施設稼働率を高めるための利用者サービスの実施	4	3	
	魅力的な自主事業の実施	16	地域に根ざした事業展開	3	3	
		17	鑑賞型事業の実施			
		18	普及啓発・育成事業の実施	4	3	生業染体験※対象者は社協に関係するボランティアで実施。
		19	市民参加型事業の実施	3	3	
適正な施設及び設備の維持管理等	施設・設備の維持管理策	20	施設の清掃と美観の維持	4	3	施設の適正な維持管理を図るため、植栽の剪定など外部委託せず職員が管理
		21	適切な保守点検の実施	4	4	定期的な保守点検と記録の実施
		22	改修・修繕の対応	3	3	
		23	職員による日常点検の実施	4	4	
		24	施設の保全計画	3	3	
	環境に配慮した取組	25	クール・ウォームビズの実施			
		26	施設利用時間に合わせた空調起動の調整	4	4	スイッチの管理をこまめに行う
		27	施設内各スペースの時間帯による節電	4	4	スイッチの管理をこまめに行う
		28	エコオフィス・施設化への取組	3	3	
		29	資源ごみのリサイクルや節水の心掛け	4	3	
		30	環境保全の取組	4	4	

安全対策、危機管理体制等に対する取組	利用者の安全確保策	31	安全で快適な環境の整備	3	3	
		32	日常の事故防止等の安全対策	4	3	障害福祉サービス（生活介護、就労継続支援B型）利用者に集団予防接種（インフルエンザ）、感染予防対策の他、熱中症対策の実施。
		33	専門技術者による各種保守点検や業務委託の実施	3	3	
		34	日常的な防災意識・防災体制の充実強化	4	3	総合訓練（結城消防署員、南大柳さん立会い：1月実施）の他、自主訓練（南大柳立会い：8月）の実施。
		35	犯罪等の防止対策	3	3	
		36	関係機関との連携体制	3	3	
		37	応急救護についての適切な対応	3	3	
		38	舞台等利用上の安全管理の徹底			
		39	賠償責任保険への加入	3	3	
	危機発生時対応策	40	危機管理方針による適切な対応	3	3	
		41	有事における避難誘導体制の整備	3	3	
		42	防火避難訓練及び防犯訓練の実施	4	4	総合訓練（結城消防署員、南大柳さん立会い：1月実施）の他、自主訓練（南大柳立会い：8月）の実施。
		43	職員緊急連絡網の作成	3	3	
	個人情報の保護措置	44	利用者の適正な個人情報保護	3	3	
		45	情報公開規程の適正な運用	3	3	
指定管理者の安定性	公益の推進性	46	結城市民の創造的な活動の育成を図り、もって市民の振興と発展に寄与する	3	3	
	経営（資産・人等）の安定	47	事業計画に基づく効率的な事業経営及び効果的な資金運用	3	2	利用者が増加しないと事業収入に繋がらない
		48	効率的な人員配置	3	2	適正な人員配置が必要
		49	費用対効果を念頭に置いた適正な施設の維持管理	3	3	
		50	成果収益による剰余金の積立て			
	経費の節減策	51	運営コストの改善	3	3	
		52	公的資金（助成金・補助金等）の獲得による経費削減	3	3	
		53	業務委託費の削減	3	3	
		54	財務経費の削減	3	3	
総合評価	所管課による評価・コメント	市内に居住する障害者の福祉の増進を図ることを目的として設置された施設なので、常に良好な状態で管理し、設置目的に従い、最も効率的な運用を図っていただきたい。 指定管理者選定時に提出いただいた計画に基づき、現行の「就労継続支援B型事業」、「生活介護事業」のほか、新規事業の「指定相談支援事業所」「日中一時支援事業」の運営について、障害福祉サービス事業に係る給付費を自主財源としていることから、より魅力的な企画やサービスの提供など、創意工夫を行い、利用者の確保及びサービスの向上に努めていただきたい。 なお、地域共生社会の実現に向けて地域住民の理解や交流を深めることは不可欠であるため、積極的に交流の機会を持つよう努めていただきたい。 また、施設管理において、老朽化により維持管理に対するコストの増加が想定されることから、所管課や関係機関と連携し、利用者の安全を最優先に考え、適切な維持管理に努めていただきたい。				

※評価項目に係る評価区分

- 4（良好）：協定書及び仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
- 3（普通）：協定書及び仕様書等を遵守し、その水準に沿った内容である。
- 2（課題）：協定書及び仕様書等を遵守しているが、一部に課題が見受けられる。
- 1（改善）：協定書及び仕様書等を遵守しておらず、改善が必要な内容である。